

援農者を 雇用する上での

「心得」

援農希望者と、受け入れ農家に起こる問題には
様々な原因が考えられます。

農家も、援農者も気持ちよく仕事ができるよう、
心がけるべきことを一緒に学んでいきましょう。



6 作業ミスを減らすには

① 農家と援農者の作業分担

作業は農家と援農者の作業分担を明確にすることが必要です。毎日必要な作業についてはチェック表のようなものを作り、援農者に作業を頼むようにします。

② ミスへの対処

ミスは、誰にでも起こることです。もしミスをしてしまっても

- ①決して罵倒しない。
- ②何がミスなのか、どうしたら防げるかを丁寧に説明する。
- ③ミスを繰り返しても、その都度注意する。
- ④本人に直接注意し、決して陰口を言わない。

ことが大切です。援農者のミス、失敗は農家の責任です。作物の特性をよく理解してもらい、作業内容、仕事量、体力などを考慮した役割分担を行うことが重要です。

7 畑で注意が必要な生き物

畑には危険な生き物があります、援農者が被害に遭わないように事前に注意しましょう。被害にあった場合は適切な対処をしましょう。

● マムシに噛まれたら

口を使わずに傷口から毒を絞り出し洗浄し、心臓に近い個所を軽く縛り、安静にしながら、速やかに医療機関に連れていきましょう。

● アシナガバチに刺されたら

幹部の毒を絞り出し、流水で洗い流します。ステロイド系軟膏でケアしましょう。心配な場合は医療機関で受診させてください。

※アナフィラキシーがある方を雇用する場合は、事前にハチの防除を徹底しておきましょう。

● マダニに刺されたら

無理にとろうとすると体液の逆流により感染症のリスクが高まる恐れがあります。必ず医療機関で除去して貰いましょう。作業後シャワーで全身を洗い流すよう指導してください、刺される前に洗い流せる可能性があります。

作成 みなべ町労働力対策協議会

(梅干生産者協議会、農業振興協議会、JA 梅部会、農業士会
農業委員会、梅郷クラブ、JA 青年部、JA 紀州、産業課、うめ課
日高振興局、議会産業建設常任委員会)

●お問合せ 0739-72-1337 (みなべ町 産業課)

このハンドブックは(株)パソナ様の了解を得て、パソナ様が作成された「援農者受け入れ農家向けハンドブック」の一部をみなべ町の農家向けにアレンジして作成しました。

【援農者受け入れ農家向け】

ハンドブック



1 万一の補償対策と安全配慮

① 労災保険の加入 (JA 紀州に農業労災の窓口を設けています)

援農者を雇用するのであれば、必ず労災保険に加入してください。その他の傷害保険等も併せて加入しておくことで安心です。

② 安全への配慮

経営者は、労働者に対して安全配慮義務を負っています。援農者が、その能力、技術を十分に発揮できるよう、農家は、安全に十分な配慮をすることが非常に重要です。危険な場所や作業は事前に伝えましょう。

2 福利厚生面で大切なことは

① トイレ、洗面、更衣場所

農作業では、家と作業場が離れていることが多いため、公衆便所などの確保はしておきましょう。更衣場所は休憩室などカーテンで仕切りをして、作業衣を着替える場所を用意しておきましょう。

② 休憩室 (救急箱は必須、CDラジカセやラジオ等があれば)

援農者の休憩及び昼食などの場所として、休憩室を設置します。救急用の常備薬 (包帯、消毒液、絆創膏、胃腸薬) は常に用意しておきましょう。

③ 明るい雰囲気作り (援農者同士のコミュニケーション)

農家の明るい笑顔や心のこもったコミュニケーションが一番大切です。

【参考】援農者が仕事をやめる理由

<input checked="" type="checkbox"/> 仕事のやり方がわからない。	<input checked="" type="checkbox"/> 仕事をしようとしているのに教えてくれない。	<input checked="" type="checkbox"/> 時給が安い。 1h=〇〇〇円	<input checked="" type="checkbox"/> 頭ごなしに叱る。
<input checked="" type="checkbox"/> 仕事上の人間関係のトラブル。	<input checked="" type="checkbox"/> 働くスケジュールに一貫性がない。 △日 AM~PM ○日 PM~AM	<input checked="" type="checkbox"/> 仕事が面白くない。	<input checked="" type="checkbox"/> 作業環境が悪い。

3 作業環境面で配慮する点は

① 採光、換気を配慮した環境づくり (作業衣やレイアウト)

出荷作業や細かな手先の作業では、作業する場所が明るくなるよう、光源の位置を調整します。作業内容によっては、作業衣を用意してもらうか貸与の準備が必要です。また、出荷調整作業場に冷房あるいは暖房を設置している事例もあります。これらは、人を雇用していく場面では積極的に取り入れましょう。

(例) 日除け用帽子、エプロン、手あかやかぶれ防止手袋、長靴、防寒用ジャンパー



4 上手な指導方法

① 仕事の流れを丁寧に教えましょう

援農者の横にならんで同じ目線で、一つひとつ区切って、部分を確認しながらカンやコツを丁寧に説明します。そしてやらせてみます。何日間か自分一人でやらせてみて修正していく程度のフォローアップを行います。

② やる気を出させる

援農者達が頑張ってくれたから、これだけ業績が上がったというような事を示し、農家と一体になって進めてきたことを共に喜び感謝します。

③ 農家の指示、指揮系統が正確に伝わっているか

何時から (when)、誰と誰が (who)、どこで (where)、どの物を (what)、どのような作業で (how) 行うのか、援農者にきちんと伝える意識が農家には必要です。

④ 整理整頓

作業指示をするとき、自分だけが道具などの場所を知っていて、援農者がそれを探しまわったりすることは、非常に能率の悪いことです。場所を決めて片づけなど指示することは、必ず行いましょう。

⑤ アイデアをもらう

意欲のある職場は、アイデアや提案が豊かだと言われます。アイデア協力こそ、あなたに対するやる気のバロメーターです。

5 援農者との人間関係について

① 欲求の満足度

自分たちができないことを手伝って貰っているという感謝の気持ちで接することが大切です。「給料さえ払えばいいんだ」という意識でいると、欲求が十分に満たされずに辞めてしまったりします。このため援農者の性格や態度など、日頃よく観察し、きめ細かい対応が大切です。

【参考】やる気のもと (欲求を満足させる)

<input checked="" type="checkbox"/> 報酬 賃金 UP	<input checked="" type="checkbox"/> 昇級・昇格 New face Leader	<input checked="" type="checkbox"/> 仕事の達成感
<input checked="" type="checkbox"/> 責任の委譲	<input checked="" type="checkbox"/> 公平な評価 Good	

楽しいと感じる気配りの例

- ◆ 畑に野菜をつくり、援農者に配布する。
- ◆ 自作地の農地を援農者に貸し、作ることや収穫をしてもらう。
- ◆ 誕生日に花束などの気持ちを送る。
- ◆ 休憩室やお茶お菓子にお金をかけ休憩時間の会話を楽しんでもらう。

② 仕事への評価、相互の理解

毎日の仕事ぶりを評価し、悪かった点については注意し、良かった点については褒めてあげ、仕事に対する自信と誇りを持たせるように努めましょう。意欲の高い職場はアイデアや提案が豊富だと言われています。固定概念にとらわれずに、援農者の声も聞いてみてください。

③ 健康管理

十分な休憩やそれ以外のごまめな水分補給も促し、熱中症等にならないように常に援農者の健康管理に気をつけるようにしましょう。

④ 毎日のコミュニケーション

明るい笑顔や心のこもったコミュニケーションは援農者の心を和ませ、労働意欲を沸き立たせるでしょう。